

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【公開番号】特開2018-56523(P2018-56523A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-194636(P2016-194636)

【国際特許分類】

H 01 F 30/10 (2006.01)

H 05 G 1/08 (2006.01)

H 01 F 27/28 (2006.01)

H 01 F 5/06 (2006.01)

【F I】

H 01 F 30/10 C

H 05 G 1/08 T

H 01 F 27/28 K

H 01 F 30/10 H

H 01 F 30/10 S

H 01 F 5/06 H

H 01 F 5/06 Q

H 01 F 30/10

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月20日(2019.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

請求項1に記載の変圧器において、

前記1次巻線は、前記2次巻線が巻回された前記鉄心の位置とほぼ同じ位置に巻回された第1の1次巻線部と、前記2次巻線が巻回された前記鉄心の位置と異なる位置に巻回された第2の1次巻線部とにより構成されること

を特徴とする変圧器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

図4に示すように、第3の実施形態に係る変圧器105cの構造は、第1の実施形態に係る変圧器105a(図1参照)の構造において、2次巻線212が巻回された鉄心201の位置とは異なる位置に追加1次巻線211bが巻回された構造となっている。すなわち、1次巻線211は、2次巻線212が巻回された鉄心20の位置とほぼ同じ位置に2次巻線212を囲むように巻回された主1次巻線211aと、前記の追加1次巻線211bとに分割されて構成されるものとしている。したがって、当然ではあるが、主1次巻線211aと追加1次巻線211bとは、図5に示すように、直列に接続される。なお、このような構造の変圧器105cは、2次巻線212を囲んで巻回された主1次巻線211

a だけでは必要な巻回数に達しない場合に採用される。